

## 摘果デーを開催（Vol. 6 令和6年5月）

5月15日に県農政部現地機関の研修会を兼ねた「摘果デー」を開催しました。試験場職員に加えて、地域振興局農地整備課、農業農村支援センター、家畜保健衛生所、農業大学校の学生ら35名で、恵まれた天候のなか、場内のナシほ場（約4ha）の摘果作業を行いながら情報交換を行いました。

ナシの摘果作業は、早期に着果数を調整することで細胞分裂を促し、果実の初期肥大を促進するための重要な作業です。この日は予備摘果として、「着果位置（向き）」と「肥大」の良い果実を1果そうに1果程度残して摘除する作業を行いました。

今シーズンは気象災害が無く、秋には美味しい果実がたわわに実ることを祈っております。



摘果作業の様子



摘果の前後